

かわにし

広報かわにし

No.538

平成15年6月10日

瀬替えがムウをつくった



特集 語り伝えたい祖先の遺産…2
お寄せくださいあなたの意見・提案・質問…4
真剣に考えよう合併について…6

人口の動き
— 6月1日現在 —
男 3,986 (−4)
女 4,062 (−10)
計 8,048 (−14)
世帯数 2,279 (+1)
() は前月比較

特集

語り伝えたい祖先の遺産

美しい農村風景の代名詞として棚田がいつもクロージアアップされます。もちろんこれとはとても貴重な景観であり、環境であり、財産です。

しかし、川西町には、棚田のほかにも未来に受け継ぐべき古い農業土木の遺産があります。近世、仙田地域を中心に行われた瀬替え（瀬違い）やマブ（手掘りの水路トンネル）です。こうした先人たちの夢と汗と涙が形となった農業景観をみてみましょう。

瀬替えとは？

瀬替え（瀬違い）

繰り穴を掘ったり山を崩して蛇行する洪海川の流れを変え、元の川を埋め立てて水田を創り出したものが瀬替えで、瀬違いとも言います。

『広辞苑』では、次のように説明されています。

【瀬替】戦国時代末期から江戸時代にかけて行われた治水工法の一つで、河川の人工的流路変更。

川西町周辺で行われた瀬替えは、治水というよりも、むしろ耕地を作るために行われました。

マブ

沢地の耕地と確実な流路を確保するために山に掘った手堀のトンネルがマブです。

『広辞苑』では、同義の言葉

として、「間府」鉾山の穴。抗道。」と記されています。

川西町に残る水路トンネルは、マブのほか、ホララ、水穴、あるいは単に穴とも呼ばれ、特に呼び名がない場合もあります。



今も現役の水路トンネル

一石五鳥！

松之山町の天水越に流れを發し、松代町を経て川西町、小国町、越路町を通り、長岡市で信濃川に合流する洪海川は、信濃

川水系最長の支流です。

洪海川は、この地域全体の地質の特徴であるしゅう曲（褶曲）：地層が、横からの圧力を受けて、しわのように湾曲していること）による複雑な地形を流れているため、谷間を縫うように蛇行しています。

川の両岸が切り立っているため耕地を得ることが難しく、古くから洪海川に流れ込む沢を埋め立てたり切り開いたりして耕地を作り、ムラづくりを進めてきました。

高倉や田戸など山沿いの集落は、そうした初期の開拓により生まれたといわれています。

しかし、沢には川が流れており、この川は大雨や雪解け水、あるいは雪崩や土砂崩れで簡単に氾濫するため被害も大きく、また、川の分だけ耕地の面積も少なくなります。さらに、氾濫

のたびに流路が変わり、境界争いの原因にもなっていました。川沿い以外には用水の便が悪く、耕地を拡大するための傷害に悩んでいました。

そこで、山にトンネルを掘って水を通し、この問題を一気に解決したのがマブです。水路トンネルにより安定した流路が確保され、用排水の便も良くなり、耕地も増えて土地争いもなくなったということでした。

こうした、一石二鳥どころか四鳥も五鳥も効果のあったマブですが、それこそ一朝一夕にできたわけではありません。

真つ暗な穴を立て膝で進み、わずかな灯明の明かりをたよりに掘り進む作業は、想像を絶する重労働だったでしょう。工事は主に冬期間行われたようです。

こうした先人たちの血のにじむような努力の結果、仙田地域のほとんどの沢沿いにこのトンネルがみられるようになりました。

現在も十分その機能を果たしていますが、沢の奥は耕作放棄されたところが多く、かなり荒れた状態となっています。それでも、マブだけは変わらずに水を通し続けています。

瀬替えの規模がムラ の大きさを決めた

沢沿いの耕地が整備しつくされ、また農業土木の技術が向上すると、より大きな耕地を得るための挑戦が始まったようです。洪海川の瀬替えもその一つで、記録にない時代も含めると、仙田地域の十数か所で実施されています。



瀬替えによる堀割（大島の瀬替え）

洪海川の蛇行部を繰り穴（水路トンネル）や堀割でショートカットし、元の川床に泥をためて水田を作ったこの工事は、江戸時代に多くが行われました。瀬替えにより生まれた耕地はマブによるものとは比較にならないくらいに大きく、一か所の瀬

替えで一町歩（二ヘクタール）
数町歩の美田が整備されました。

しかし、大規模なトンネル工事や掘割工事には莫大な費用がかかり、軟弱な地層を掘り進むには多くの危険が伴いました。実際、何年もかけて掘り進んだ線り穴が途中で崩れ、事業が頓挫したこともたびたびありました。

こうして、あまたの困難を乗り越えながら何十年もかけて完成した瀬替えによる新田は、その分だけ人を養う条件を備えることとなり、ムラの発展に大きく寄与しました。

現在の洪海川沿いの集落は、瀬替えにより飛躍的に戸数、人口が増えたことが古い記録の比較でわかります。



豊かな実りを約束する美田（長瀬の瀬替え）

瀬替えにより、仙田地域内の洪海川の延長は約三割も短くなったといわれています。その分、急流となった河床が削られ、現在の姿となったようです。そして、川と農地、集落がそれぞれの歴史を秘めながら一体感をもった景観を形づくっています。

徹底した平等分割

瀬替えの場所をいくつか見てみましょう。

柳島の瀬替えは、一九世紀の初めに行われたもので、小脇集落はこの上に立地しています。（図①）

図②の大島の背替えは、現在の小脇トンネルのところで、背替えの構造がよく分かります。

葭ヶ渚の瀬替え（図③）は、一九世紀初頭に一町二反余の新田開発の記録がありますが、実際のスケールははるかに大きく、延長約一・八キロメートルにも及ぶ最大の瀬替えです。

中ノ島の瀬替え（図④）は、一九世紀半ばに行われており、仙田小学校は瀬替えで生まれた中央の台地上にあります。

長瀬の瀬替え（図⑤）は、一八世紀の末から約六〇年

の歳月をかけて完成されたもので、仙田体験交流館の東側になります。

童子ヶ島の瀬替え（図⑥）は、長瀬と同じところに行われたもので、JA仙田支店の周辺になります。瀬替えによって掘り割られた崖には、世界でも珍しい地層（チンタフ）が露出しています。

わらび島瀬替え（図⑦）は、一九世紀初頭に始まり、明治になつて完成したようです。

琵琶島の瀬替え（図⑧）は、一八世紀から一九世紀にかけて行われたようです。出来上がった耕地を瀬替えに加わった家の数で均等分割し、一分割分をさらに家数で分割し、なおかつその耕地ごとに輪番で耕作するという徹底した平等分割が行われていたということです。こうした土地を「車地」と呼んでいました。

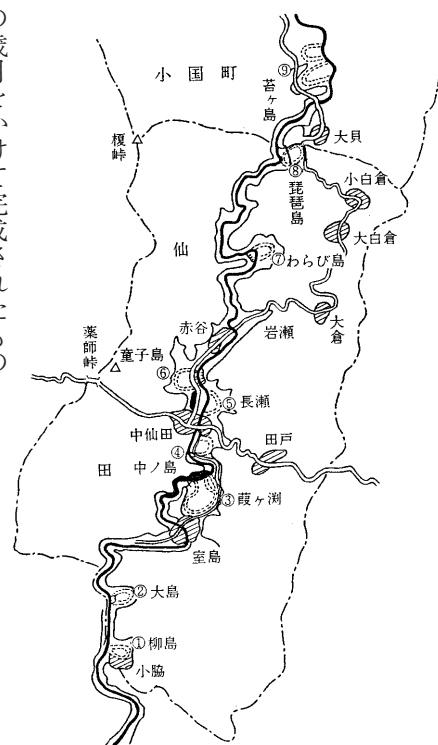


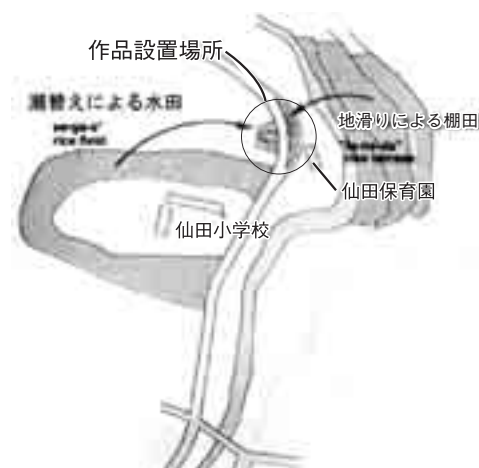
図 主な瀬替え『川西町史』より

祖先の夢を体感しよう

棚田は、姿を見てもすぐに意味が分かります。しかし、瀬替えやマブは、その歴史的経過や成立過程をたどってはじめてその価値がわかります。その分、物語性が強い農村景観であり環境といえるでしょう。

瀬替えにしてもマブにしても、特に注目されることもなく周囲の景観にとけ込んでしまいましたが、近年ようやくその価値が見直されてきています。

平成十三年に仙田体験交流館と併設してオープンした道の駅の名称にも「瀬替えの郷」が冠せられ、



大地の芸術祭作品「20minutes walk」

地域全体のイメージとして定着しつつあります。

また、今年七月二十日から開催される第二回大地の芸術祭の参加作品「20 minutes walk」（作家・春日部幹氏）は、仙田保育園前に瀬替えの姿を二〇分の一スケールで再現するものです。この作品は、ポケットパークの整備計画の公募で選ばれたもので、地域の歴史を物語る場所として、また、子供たちの公園としての機能も兼ね備えています。

瀬替えやマブの前に立つと、祖先の苦労と夢を秘めた大地の上に私たちは生きている、ということを実感することができま

す。この夏、芸術祭の作品を見学しながら、そのことを体感してみませんか。

お寄せください あなたの 意見・提案・質問

これまでに届いた提言等の中から、紙面で紹介する必要があるものを、内容を抜粋してご紹介します。

いっしょ暮らしたい

(83歳・女性)

Q. 九三歳と八三歳の老人二人で生活をしている。今年の冬も無事に越すことができた。夫は週二回デイサービスを利用し喜んでいる。これからもここで暮らせるように支援を願いたい。

〈生活を楽しんで〉

A. 今年の冬をご自宅で無事に過ごされ、私たちもたいへん喜んでます。ご主人は、デイサービスを利用されるときにはいつもニコニコしています。

あかね園は、お年寄りが在宅(自分の家)で、元気に生活していただけるよう、お手伝いするための事業を行っています。これからも、元気でお二人の生活を楽しんでください。

近くに行ったときには、お顔を拝見しに寄せてください。
(回答：あかね園)

農村に考慮した合併を

(76歳・男性)

Q. 自然豊かな農山村には、都市にはない価値がある。市町村合併においては、都市部と農村部の違いを考慮しないで進められているのではないかと危惧している。

〈気概を持って進めます〉

A. 市町村合併が強力に推進される中で、現在、五市町村で任意合併協議会を設置して事務事業の協議を進めていますし、新市の将来構想についても、新市将来構想策定委員会を設け、

検討を重ねているところです。ご指摘の「何事も十日町が中心、にならないければいいのだが」という危惧に関しても、当然のことながら、四町村がそのような事態にならないよう強い姿勢で臨んでおります。



ワークショップ形式の委員会

川西町では合併を前提に事を進めてはいますが、完全に「合併する」と決めたわけでもありません。今の地域が独自の気概を持って、二〇年三〇年後の次代につながるまちづくりができるよう、取り組んで参ります。

土地改良事業推進を

(58歳・男性)

Q. 川西コシヒカリの産地として、これからも安定した農業経営が続けられるように、土地改良総合整備事業の地権者同意率の向上と事業の推進を図って

ほしい。

〈推進します〉

A. 土地改良総合整備事業は、現在八次工事までの一〇五ヘクタールが発注され、この内八〇・一ヘクタールが完了し、今後とも同意率の高い地区から順次進めていく計画です。

さて日本の農業事情は、昨年十二月に「米政策改革大綱」が決定し、大きな転換期を迎えることとなります。

大綱の目的は、米を取り巻く環境の変化に対応し、消費者重視、市場重視の考え方に立つて需要に即応した米づくりを推進し、生産性の高い水田農業経営の確立を目指すことにあります。

このためには、将来誰が担い手になってもよいように、今から生産基盤をしっかり整備しておくことが必要になります。

この意味で土地総事業は有効な手段と考えていますし、このことを地権者各位から十分理解いただかなければなりません。今後とも、県、土地改良区と連携し、推進して参りますのでご理解をお願いします。



足湯は子どもたちにも人気

千年の湯を会員制に

(30歳・女性)

Q. 「千年の湯」に年会員制度や町民割引制度の導入を。

〈サービスを充実させます〉

A. 年会員制や町民割引については、営業開始にあたって十分な検討をしました。

近隣の類似施設では、会員制度を実施しているところもありますが、入館者数に対して、健全経営となっていない状況と推察されます。

また町民割引制度につきまし

千手温泉「千年の湯」では、現在割引回数券（五千円で一枚綴り）の発行や午後八時以降の夜間割引制を実施していましたが、五月一日より、回数券を五千円で二枚綴りとし、夜間割引を午後七時以降とするなどのサービスの充実を図っています。また、温泉無料送迎バスの運行実験も再開しました。

Q. ① 国道二五二号（仙田）上野間）や、集落の随所に桜を植樹してはどうか。

② 杉林は暗いイメージがある。補助事業等で、荒れている野山に落葉樹の植林ができないか。

(56歳・男性)

②杉林は暗いイメージがある。補助事業等で、荒れている野山に落葉樹の植林ができないか。

A.
①桜並木はとても美しい

②川西町は、昭和五十年度的ら平成十一年度までの二五年間で、約五五二ヘクタールに杉の植栽を行いました。植林した杉は森林資源を後世に引き継ぐ大切な財産です。

本年度新規町単事業で「耕作

Q. 小中学校の給食費について

② 欠食について返金が可能か、また、説明がされていたか。

③給食食材の納入業者の決定方法は。

A. ①川西町では学校給食にかかる全ての経費を町の歳入歳出予算として議会の議決をいただいています。

平成十三年度の決算では、歳入三、八八四万円、歳出一億六六八万円となっており、歳入歳出の差額六、七八四万円が町の負担となっています。

歳入のほとんどは毎月の給食費ですが、給食費の使途については食料費と光熱水費の一部に限定されています。このほかの経費（施設改修費、維持費、人

このように学校給食の運営に

せします。

地元業者の決定（選定）

米や生鮮食品は地元業者による納入がほとんどとなっている。

今後とも、学校給食にご理解とご指導をお願いします。

真剣に考えよう 合併について

その二十

いよいよ十日町広域圏合併任意協議会（会長・山本中里村長）では、構成五市町村ごとに異なる行政サービスの調整作業が本格化しています。町では、その内容を町民の皆様へ、合併の是非を判断する情報として公表していきますので、ご家族で合併について真剣に話し合ってみてください。

広報かわにしかわら版 「合併の風」創刊

今月から、広報の発行と合わせて、合併情報紙として『広報かわにしかわら版「合併の風」』を発行します。住民の皆様の生活に関わる事務事業の調整結果を中心に編集し、広報とともに町内全世帯に配布しますので、ぜひご覧ください。

合併のメリット・デメリット

昨年の秋に実施した「住民懇談会」や「アンケート調査」で、合併することの「メリット・デメリット」が分からないという、住民の皆様の声が多く寄せられ

ました。

川西町の行政サービスや住民負担が、もし合併した場合に、どのようになるかは、市町村合併を判断するうえで、大変重要なポイントになります。

今月から発行する「合併の風」では、構成五市町村の現在の行政サービスと、合併後の行政サービスの内容を比較できるように掲載します。



事務事業の調整までの流れ

構成五市町村ごとに異なる行政サービスや住民負担が、新市の制度として統一化される調整過程について解説します。

①分科会 事務事業別に市町村の担当係長や担当者が集まって



各市町村の事務事業を一覧表にまとめた※『協議調書』を作成し、新市での行政サービスや住民負担の調整案を三案ほど立案します。

※『協議調書』とは、各市町村の制度などを比較するため、五市町村の制度を一覧表にまとめ、課題や調整案を記載した調査表のことです。（左写真）



一項目ずつ協議調書にまとめられます

②専門部会 事務事業別に市町村の担当課長が集まって、分科会で協議調整された三通りの調

整案の中から、新市で適用される制度として一案を選定します。
③幹事会 各市町村の助役及び合併担当課長が集まって、専門部会で選定された調整案について協議を行います。その際に選定されなかった二通りの案の中から調整案が再選定されることもあります。また、協議が整わず専門部会や分科会に差し戻され再協議が行われることもあります。

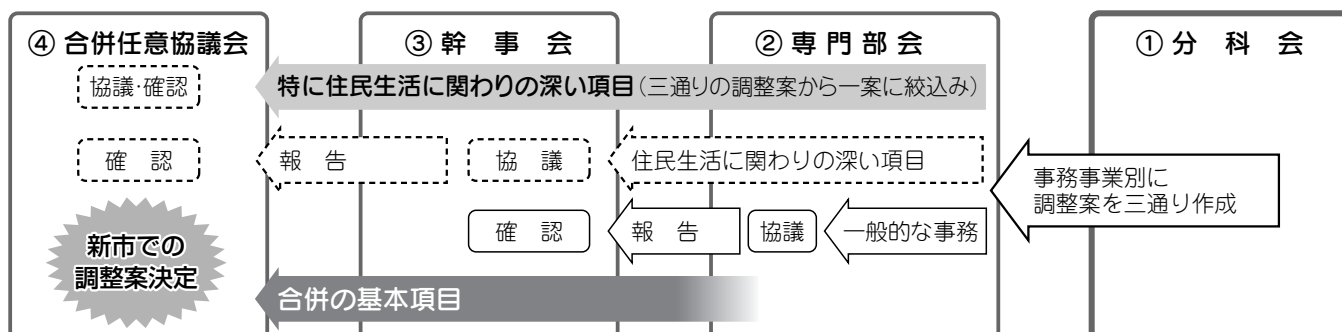
さらに、専門部会で協議されたごく事務的な項目の調整案の確認を行い、調整案を承認します。

④合併任意協議会 各市町村長、市町村議会関係者、住民代表が集まって合併について色々な協議をする組織です。詳細は本紙五三四号（平成十五年二月号）をご覧ください。

協議会では、幹事会から提案された『特に住民生活に関わりの深い項目』の調整案について協議検討を行い、新市で適用される行政サービスや住民負担などの最終的な調整案を承認しますが、協議が整わなかった場合は、幹事会、専門部会及び分科会に差し戻して再協議を行わせる場合もあります。

あわせて、幹事会で協議された住民生活に関わりの深い項目

《図1 調整案が出来るまで》



についても報告を受け調整案を承認します。

また、合併の重要事項である※『基本項目』についても、この協議会で協議検討します。

※『基本項目』とは、「合併の方式」、「合併の期日」、「新市の名称」及び「新市の市役所の位置」のことです。

⑤まとめ 新市での住民サービスや住民負担はこのような段階を経てまとめられます。流れをイラスト化すると前ページ下段（図1）のようになります。また、10ページに分科会と専門部会の組織構成を掲載しましたのでご覧ください。

××××××××××××××××××

かわにし合併物語

新成人は「合併反対」が多数



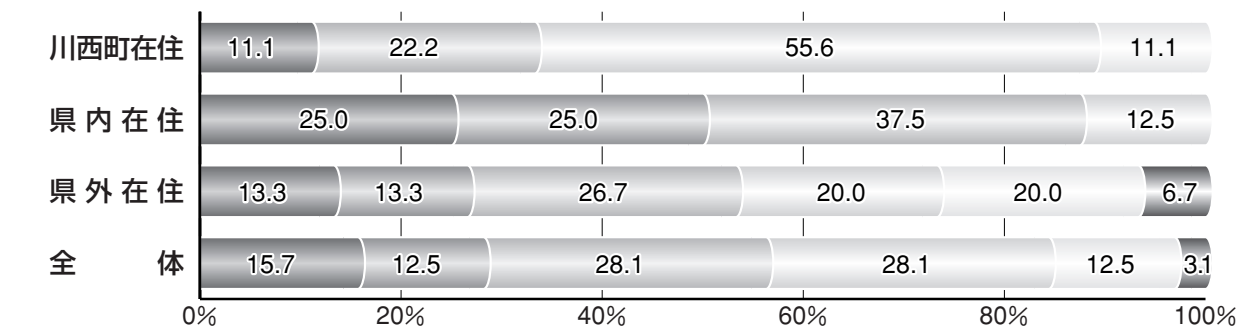
Ⅱ 結果発表Ⅱ

町では本年度の成人式の対象となられた一・二名の皆様へ市町村合併のアンケート調査を実施し、次代を担う若い人たちの合併問題に対する考えや、川西町に住んでいる方、離れて生活している方がそれぞれのよう

市町村合併に関するアンケート（新成人者編）集計結果

あなたは、川西町が十日町市・中里村・松代町・松之山町の5市町村での合併について、どのように考えますか。（問6から）

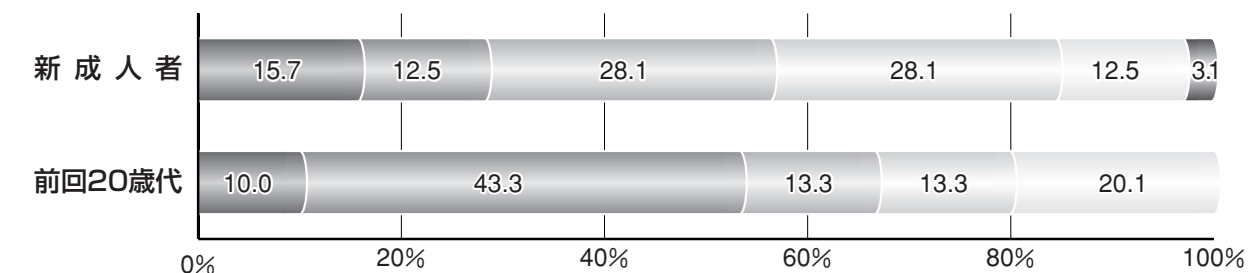
①新成人者の回答



	川西町在住	県内在住	県外在住	全 体
①合併した方がよい	1 人	2 人	2 人	5 人
②どちらかといえば合併した方がよい	0 人	2 人	2 人	4 人
③どちらかといえば合併しない方がよい	2 人	3 人	4 人	9 人
④合併しない方がよい	5 人	1 人	3 人	9 人
⑤分からない	1 人	0 人	3 人	4 人
⑥未回答	0 人	0 人	1 人	1 人
計	9 人	8 人	15 人	32 人

○5市町村での合併について尋ねたところ、全体で「①」と「②」を合わせた合併に賛成する割合は28.2%、「③」と「④」を合わせた合併に反対する割合は56.2%で、新成人は圧倒的に合併に対して反対の意向が伺えます。

②新成人者と前年1月のアンケート回答者との比較



	新成人者	前回20代
①合併した方がよい	5 人	3 人
②どちらかといえば合併した方がよい	4 人	13 人
③どちらかといえば合併しない方がよい	9 人	4 人
④合併しない方がよい	9 人	4 人
⑤分からない	4 人	6 人
⑥未回答	1 人	0 人
計	32 人	30 人

○昨年1月のアンケート調査にお答えをいただいた20歳代の皆さんのデータと比較しました。（調査時は合併の枠組みは示していません。）前回の20歳代の回答との比較でも、合併に対する考えに違いが見られます。

な視点で川西町の合併問題をみつめているか伺いました。

結果については、設問の中から興味深い項目を本紙に掲載するとともに、昨年一月に実施したアンケートで、同じ設問に回答いただいた二十歳代の方の結果と比較してみました。

また、他の設問の回答結果は、「合併の風」に掲載しますので、ぜひご覧ください。ご協力をいただいた新成人の皆様大変ありがとうございました。

川西町住民検討委員会始動！



第二回委員会開催

五月十五日に川西町市町村合併問題検討委員会（藤巻義明会長、委員二十人）の第二回目の会議が開催されました。

はじめに、合併任意協議会の動向や地方制度調査会中間報告について、役場の担当職員から情報を聴取し、この委員会の検討スケジュールを確認しました。



まとめた意見を発表する人・聞く人それぞれ真剣です

そして、三班に分かれて「川西町の将来」についてワークショップを活用したグループ討議を行いました。

川西町の二五年後のあるべき姿をテーマに、決められた時間を忘れるほど熱心な意見交換や、それぞれの思いを語りながら意見をまとめている様子を見ていると、あらためて委員の皆様が、川西町に対して深い愛着を持っていると感じられました。

こちら合併任意協議会

第五回合併任意協議会

平成十五年五月二十八日、松之山町自然休養村センターを会場に「第五回十日町広域圏合併任意協議会」が開催されました。佐藤松之山町長が議長となり、議案二件及び報告三件について協議しました。

前回の合併任意協議会で「新市の名称」について議論が白熱したこともあり、今回の会場へは過去最高の傍聴者（七〇人超）が訪れました。

協議内容

○報告第一号 市町村議会改選に伴う協議会委員の交代について 松代町議会（四月三十日）及び十日町市議会（五月九日）の議会人事に伴い、松代町二人、小堺清司さん（再任）、若井君男さん（新任）、十日町市一人、樋口利明さん（新任）の交代について報告されました。

○議案第一号 平成十四年度十日町広域圏合併任意協議会決算の認定について 本年一月

二十五日から三月三十一日までの合併任意協議会会計の決算について審議し承認されました。

歳入は構成五市町村からの負担金と預金利子を合わせて「七九万一千〇二円」、歳出は「五七万八千六百八十二円」となり、差額の「二十二万四千一百〇円」を平成十五年度予算へ繰越すことになりました。

り、差額の「二十二万四千一百〇円」を平成十五年度予算へ繰越すことになりました。

○議案第二号 事務事業協議について 総務関係事業から一件と地域福祉関係事業から一件



多くの傍聴者が訪れた第5回協議会

の調整案が提出され、原案のとおり承認されました。

○報告第二号 事務事業調整結果の報告について

幹事会で協議された地域福祉関係、医療関係、林業関係及び建設関係に関わる事業の調整案について報告されました。

※幹事会などで協議された調整案は、協議会によって一部修正される場合があります

○報告第三号 第六回協議会開催日程及び提出予定議案について

第六回の協議会を六月二十七日（金）に中里村で開催することと、提出予定議案について報告されました。

提出予定議案は、平成十五年度補正予算、新市の基本理念・将来像・基本目標（案）の中間報告、合併の基本項目の検討方法及び六月の幹事会で協議を終了した事務事業の調整案などについて協議することが予定されています。

地域づくり講演会

イン・松代町



地域のために熱心に講義をいただきました

五月二十五日、松代町ふるさと会館を会場に「合併した場合のまちづくりをどう考えるか」をテーマに、橋立達夫氏（作新学院大学教授）を迎えて、市町村合併を考える講演会が開催されました。

講演では地域が生き残っていくためには、市町村合併もひとつの手段であり、合併を契機として新しい地域づくりを考えていくことも大切なことと話されていました。橋立先生は平成三年と七年の川西町総合開発計画

の策定にアドバイザーとして参画いただきました。

●●合併歳時記●●

これまでの『会議あれこれコーナー』を『合併歳時記コーナー』に変更します。

平成の大合併に対して、川西町が合併する・しないの結果に関わらずに、合併問題に取り組んだ経過が、このコーナーで振り返ることができるようにしたいと考えました。

町や合併任意協議会が主催する合併に関係する会議や、各種お知らせなどを集約して掲載していきます。

▼五月十四日（役場委員会室）
役場内の職員で組織する『庁内市町村合併研究会（振興計画検討会）』の第二回目の会議が開催されました。

この研究会は本年三月十四日に第一回目の会議を開催し、地域振興計画の進め方や地域

自治組織の研究などについて検討していきます。

▼五月十五日（川西町活性化センター）
第二回川西町市町村合併問題検討委員会が開催され、川西町の将来像についてワークショップを行いました。

▼五月二十日（松代町）
第四回新市将来構想検討委員会（合併任意協議会の附属機関）が開催されました。

▼五月二十二日（役場委員会室）
十日町広域圏合併任意協議会の川西町選出委員と役場担当課で第五回協議会の議案について事前検討会を開催しました。

なお、第一回事前検討会は四月十五日に開催されています。

▼五月二十五日（松代町）
市町村合併をテーマに『地域づくり講演会』が開催されました。

▼五月二十六日（十日町市役所）
十日町広域圏合併任意協議会の第五回幹事会（助役・合併担当課長で構成）が開催されました。

▼五月二十八日（松之山町）
第五回十日町広域圏合併任意協議会が開催されました。

▼五月二十九日（協議会事務局）
第六回市町村計画担当課長会議が開催されました。

▼六月六日（松之山町）

第五回新市将来構想検討委員会（合併任意協議会の附属機関）が開催されました。



第6回合併任意協議会

平成 15年 6月 27日(金)

午後2時から
中里村総合センター

公開しています。
ぜひ傍聴してください。

市町村合併についての疑問、質問、意見等がありましたら、文書にて（はがきでも封書でも可・様式自由）左記までお寄せください。本紙に掲載する必要がある場合は、紙上にて紹介・回答します。

●お問い合わせ先

〒九四八-〇一九二 川西町役場総務課 市町村合併担当

☎68-3111（内線302）

専門部会、分科会組織構成図

合併任意協議会

幹事会

14 専門部会

43 分 科 会

総務第一部会

総務分科会
企画分科会
人事分科会
広報広聴分科会
広域行政分科会

総務第二部会

防災分科会
交通分科会
選挙管理分科会
財政分科会
管財分科会
会計分科会
監査委員分科会

税務部会

民税分科会
資産税分科会
税収分科会

市民生活部会

住民分科会
国保年金分科会
環境衛生分科会

健康福祉部会

地域福祉分科会
母子児童福祉分科会
障害福祉分科会
高齢福祉分科会
介護保険分科会
保健衛生分科会
医療分科会

農林水産部会

農業委員会分科会
農政分科会
林業分科会
水産業分科会

商工観光部会

商工労働分科会
観光・リゾート分科会

建設部会

建設分科会
克雪利雪分科会
克雪利雪分科会(住宅系)
都市計画分科会

上下水道部会

上水道分科会
下水道分科会

学校教育部会

教育委員会分科会
学校教育分科会

社会教育部会

社会教育分科会

議会部会

議会事務局分科会

三セク部会

三セク分科会

電算部会

電算分科会

川西町長選挙



投票日は6月22日

投票できる人

今回投票できる人は、次の要件を満たしている人です。

- ①日本国民であること
- ②年齢が満二十歳に達している人（昭和五十八年六月二十三日までに生まれた人）
- ③川西町に住所を有してから三か月以上経過した人（ことし三月十六日以前から引き続き住所を有している人）
- ④選挙違反などで選挙権を停止されていないこと
- ⑤禁治産者でないこと

投票時間は

午前7から午後8時

一部の投票所（仙田地区全部）では午前七時から午後七時。時間に遅れないよう、早めに投票しましょう。

投票の方法

投票は記号式で行われます。投票用紙に候補者の氏名が印刷してありますので、投票記載台に備え付けの器具で、投票しようとする候補者氏名の上の「○をつける欄」に、○印を押す方法によります。

立候補の届出は

6月17日

午前八時三十分から午後五時の間に、地域活性化センター第一研修室（四階）で受け付けます。

開票は総合センターで

開票は即日開票で、午後九時からです。

不在者投票は

6月17～21日です

選挙の当日、仕事や冠婚葬祭の予定のある方、また、レジャーや買物で投票区の区域外にいる

る場合などは不在者投票ができます。

※午前八時三十分から午後八時まで、地域活性化センター第二研修室（四階）で受け付けています。

投票所の一部が変わります

六月二十二日執行予定の川西町長選挙において、第三投票所「旧南原保育園」が

「川西中学校寄宿舎」に変わります。

選挙に関する情報

選挙に関する一部情報を携帯

《町長選挙は記号式投票です》

○をつける欄			
氏名	氏名	氏名	候補者氏名

- ・投票しようと思う候補者1人に○印をつけてください。
- ・○印のほかは何も書かないでください。
- ・不在者投票と点字投票は記名式投票ですので、候補者の氏名を1人書いてください。

電話から見られるよう、川西町のホームページに掲載いたします。

【ホームページアドレス】
<http://www.town.kawanishi.niigata.jp/>

明るく正しい選挙

明るい選挙は、「贈らない」「求めない」「受け取らない」の「三ない運動」の徹底からです。明るく正しい選挙で、大切な一票を投じましょう。

選挙に関するおたずねは
川西町選挙管理委員会へ
☎68-3111（内線412）

今年も咲きます！ フラワーロード

植え付け作業はチームプレーの賜



今年で 16 回目となった町道東山新町新田線（通称幹線）の定植作業が 5 月 28 日に行われました。

町長をはじめ、担当の建設課職員、各課の選抜メンバー、生活改善グループの皆さんの総勢 50 人が、あいにく？の夏日の日差しの下、汗をぬぐいながら黙々と三千株のサルビア苗を植えていました。

今年の夏も、真っ赤なサルビアが通る人を楽しませてくれるでしょう。

トトロと友達になったよ

五月十五日、角万寺スキー場斜面に巨大なトトロが出現し、千手保育園の園児約五十人が誕生祭を祝いました。

このトトロは、高さ九メートル幅六メートルの巨大なもので、角万寺スキー場管理組合（小林正夫組合長）が設置したものだ。

参加した園児たちは、巨大なトトロを見上げたり、脇に設けられたブランコに乗って、すっかりトトロと友達になっていました。



トトロのいる森のお話も聞きました

威風堂々 大名行列

5 月 25 日、築城から数えて 651 年目の節黒城山開き祭りが開催されました。

山頂での安全祈願祭の後、大井田城をはじめ十数城と狼煙の交換をし、この祭りのメインというべき大名行列が新緑まぶしい山を下って行きました。

キャンプ場では、恒例の芸能大会が催され、参加者の拍手が山腹にこだましていました。



祭りの華大名行列

やっぱり山菜が一番

五月四日、恒例の仙田山菜まつりが仙田体験交流館で行われました。

十数種類の山菜が天ぷらやごま和え、おひたし、汁などに料理され、テーブルにずらりと並べられました。

「毎年来ています」という十日町市からの参加者

は、「やっぱり山菜が一番よね」と

一つひとつ味わいながら舌鼓を打っていました。

の参加者



用意されていた 250 食は、あっという間に売り切れました

緑の募金を届けます

5 月 9 日、上野緑の少年団の代表が町長室を訪れ、4 月 24 日から 28 日までに集めた「緑の花募金」45,585 円を田口町長に手渡しました。

募金を受け取ると田口町長は、「大事に使わせていただきます」と緑化に生かすことを約束しました。

思いが込められた募金には重みがあります



春の褒賞・叙勲で川西町から三人が受章

このほど、春の褒賞で、川西町から三人の方々が受章されました。

黄綬褒章

数藤壮一さん（72・沖立）



鍼灸マッサーシ業を営む数藤さんは、開業して四五年。昭和五十一年からは中魚沼郡・十日町市鍼灸マッサーシ師会の会長を務めるなど、地域医療のために永年に渡り尽力されたことが評価されました。

内示を受けたときは「とにかく驚きました。これは大変なことになったと思いますね」ということでしたが、「皇居で天皇陛下から『お元気で』とお声をかけていただいたときには、本当に感激しました」と心から喜びをかみしめられたようです。

また、「七転び八起きの人生でしたが、まさにそのとおり最高の花を咲かせていただきました。家内や子どもたちが私の目になり足になってくれて支えてくれました」と、ご家族全員で歩んでこられたこれまでの道のりに思いを馳せていました。



勲六等瑞宝章

田中伊作さん（65・四郎兼）

十日町市役所で四〇年間自動車の運転や整備、運行管理などの仕事を無事故で務められたことなどが評価されました。

「与えられた仕事を一つひとつこなしてきたけど、私よりももっとふさわしい人がいると思うんですがね」と、奥ゆかしいお人柄がにじみます。

「毎日平凡に過ぎることが大事ですね」と日々の生活への姿勢を語る田中さんの目下の楽しみは、「畑いじりと山に咲く花をみる」とのこと。この夏の山登りを楽しみにしている様子でした。



勲六等瑞宝章

若山三郎さん（88・新町新田）

上野村議会議員や川西町議会議員、川西町土地改良区理事などの要職を通じて農業や地域の振興に永年に渡って貢献されたことが評価されました。

印象に残っていることは、「松葉沢ダムを皮切りに始まった土地改良事業、特にほ場整備事業」の」と語る若山さんは、農協の理事としても農協合併に大きな功績を残しています。

現在は軍人恩給の団体の会長を務めるかたわら、奥さんと一緒に「二アールの畑でそば店に出荷するアサツキを栽培しています」。

「草取りや収穫がなかなか大変なんです、だとも、張り合いなんだ。何事も始めてみれば奥が深いもんで」と目を細めながら語る若山さんは、まだまだチャレンジ精神旺盛のようです。

だんだんどーも！ ②②

峠の花茶屋の巻

「お前さん、高けえ焚きもん買ってきたの、よくそう言わいたんだ。最初のころは枯らしてばっかいたんだがの」。江口定之さん（76・小白倉）は、丹誠込めたさつきを眺めながら目を細めます。



の人や配達にきた人などが集まって、満開のさつきを楽しみながら四方山話に花を咲かせます。

「茶のみ仲間ばっかじゃなくての、よく道を聞かいらんだ」と、江口さんが言い終わるか終わらないうちに一台の車が止まり、隣町への道順を尋ねられました。

「車が動かなくなった、側溝に落とした

なんてのはしょっちゅうあることでの。こないだは、材木を満載した大型トレーラーが小国町まで抜けられるかどうか心配してたんで、俺がト

てしまうこともあったようです。でも今は、道行く人が振り返るほど家の前が花であふれています。

「朝から、ここに腰掛けて花見てるとの、人が寄ってくるんだがの」。実際、お話を聞いているうちに、一人ふたりと近所

ラックで大貝（小国町）まで行って道の具合を確かめてきてやったら、ごうき喜んでくれたつけて」と語る江口さんも嬉しそうでした。

峠の花の茶屋は、この先まだまだ繁盛しそうです。



「ご存知ですか介護保険」 介護サービスの利用 方法ご存知です か？

前は、介護保険制度の概要について、シエン君と一緒に学びました。今回は、介護保険の利用方法（介護サービスを受ける手順）について確認していきましょう。

● こんにちは。健康シエンです。

えーと前回学んだことは...

あつそつだ！介護保険は、みなさんの力で支えられている制度なんだよね。

でも... せっかくこういつた制度があるのに利用方法がよく分からないや。実際に介護サービスを利用するには、どうし

たらしいんだろ...



それでは、実際の利用手順について説明いたします。

- ① 要介護認定の申請をする。
 - ② 要介護認定を受ける。
 - ③ 認定結果の通知。
 - ④ サービスを選ぶ。
 - ⑤ ケアプランを作る。
 - ⑥ サービスの利用。
- 以上の六つの手順を経て介護サービスを受けることとなります。では、一つひとつみていきましょう。

① 要介護認定の申請をする。

介護サービスを利用するためには、まず要介護認定を受けなくてはなりません。そのために、まず役場けんこう支援課介護保険係まで申請においでください。（代理申請も可能です）



まずは役場に要介護認定の申請書を出すことが、介護サービスを受ける第一歩なんだね。

② 要介護認定を受ける。

①の要介護認定の申請書が提出されますと、まず訪問調査員

がお宅を訪問し、心身の状態についてお聞きします。

併せて主治医の意見書を作成していただきます。主治医がない場合は町が医師を紹介いたします。



なるほど要介護度を認定するには、医師の意見書が必要なんだね。でもどうして？

それは、訪問調査の結果と主治医意見書をもとに町で一次判定を行うためです。また、この一次判定の結果等が介護認定審査会に送られます。介護認定審査会では保健・医療・福祉の専門家が二次判定を行います。ここでも主治医の意見書が審査資料となります。



そうか！きちんと公平に判定をしてもらうために、こういった資料が必要なんだね。



③ 結果の通知。

①の申請から原則三十日以内に認定結果が届きます。



えーと確か... 認定結果は「自立」「要支援」「要介護1」「5」に分類されるんだよね。

その通りです。ただしこの中で「自立」に認定された方は、介護サービスは利用できません。

また「要支援」の方は、居宅サービスのみの利用となります。



④ サービスを選ぶ。

認定を受けたら、居宅サービスか施設サービスか選びます。（サービス内容の詳細については第六回を予定しています。）

⑤ ケアプランを作る。

担当のケアマネージャーと相談しながら、ケアプランを作成します。居宅サービス計画作成依頼届出書を役場へ提出してください。



ん... ケアマネージャー？ ケアプラン？

ケアマネージャーとは、介護支援の専門員のことです。ケアマネージャーのいる事業者は、町で紹介しています。

ケアプランとは、利用者に合った介護計画のことです。

⑥ サービスの利用。

ケアプランに沿って、サービスを利用します。サービスを利用したら、かかった費用の1割を支払います。



要するに介護サービスを利用することになったら、ケアマネージャーさんと二人三脚で協力合っていくんだね。

その通り。担当のケアマネージャーとしっかり相談しあうことが大切です。

いかがでしたか。今回は、ケアプランについてももう少し詳しく見ていきましょう。

● 問い合わせ けんこう支援課 介護保険係 68-3111



岩瀬の呼び名

「瀬」というのは、川の浅くなっているところで、徒歩渡りできるようなところ、浅瀬ともいう。また、水流が急になるので早瀬ともいう。だから、岩が顔を出しているような瀬だから、「岩瀬」と名付けたのだとすれば、分かり易い。

しかし、そういうことなら、まず川があつて岩瀬の名が付けたということになり、住みついたのは、それから後のことになるのではないか—という理屈が出てくる。

最初にここへ落ち着いた人たちが自分たちでムラの名を付け、川向こうの耕地へ渡るところに「岩の出ている瀬」があつた—のではないか。

川を舟で下るときに、岩が顔を出していて邪魔になるところだから、岩瀬と呼んだというのなら、舟を上り下りさせる時代のことになるから、ムラづくりよりもっと後の命名ということになるだろう。

くどい書き方をしたのは、岩瀬の呼び名は、住んでいる人たちが付けたものなのか、そこを通る他処の人たちが付けたものなのかで、ムラづくりの時代が違ってくるということをいいからである。

いずれにせよ、洪海川は岩盤

の露出しているところが多くて、出水するとすぐに急流となる川であるから、そこに岩瀬の呼び名が生まれたのは十分に納得できる。

もしかしたら、すでに地元で付けたムラの名前があつたのを、舟扱いする人たちが「岩瀬のあるムラ」と呼んだのが通る相場になって、岩瀬の名が固定したのではないだろうか。地元の人たちの意見を聞きたいものである。

急流の話が出たついでに、小白倉地内の川沿いに長戸露地

名がある。トロは川底が深く流れがゆるやかになるところで、埼玉県秩父の長瀬は有名な観光地である。昔、小国郷で舟扱いした人の話に、流れがトロクになると舟が進まなくて—と聞いた。

ノゲマの災害

正保二年（一六四五）絵図に総高四〇石余とあるが、その五年後の慶安三年（一六五〇）に大豪雨があつて、家も耕地もつぶされた（明暦年間だという話もある）。あまり日照りが続い

ていた。水が引いて、泥の中に姿をあらわした家のグシに、魚が残っていたという話が伝えられている。

この被害地を、ムラの人たちはノゲマ（抜け間）と呼んだ。この災害で洪海川の流路が大変わりして、現在の状況になったという。

その後、熱心な復旧・開発が続けられて、万治二年（一六五九）に、岩瀬新田高一〇石余の検地が行われている。

天和三年（一六八三）検地帳では、田で本村分二〇石余、新田分一〇石余とあり、合計の田面積は二町七反余、畑・屋敷（二八件）、楮畑などで四町五反、総高は五八石余である。

元禄七年（一六九四）村鑑は、屋敷一一軒・人数一〇〇人・馬一五四とある。屋敷が一八件であるのに家数が一一軒というのは、災害の後遺症がまだ残っていたものであろうか。

瀬違いと舟送り

大きく曲がっていく洪海川の流路を変えて、新しい川筋をつくり、古い川敷に水田を開いていくことを瀬違い・瀬替えといった。洪水・崩壊の災害防止とともに、古川敷の開田が目的で、仙田郷の川沿いの村々は、新田からの増収で大きな力を得ることができた。

瀬違い工事は岩瀬が最初だったと話してくれた人がいる。

小白倉・岩瀬が一緒になって、寛政十二年（一八〇〇）に脇野町代官所あて開発願いを差し出している。両村のちょうど中間辺りにあるわらび島で、三町歩の開発をしたいということであった。

どのような事情が陰にあったのか、郷全体を取り仕切る郷役所と折り合いがつかなくて着工が遅れ、ようやく手をつけたのに繰穴工事（繰穴）で手間どり、完成は明治年代に入ってしまった。

瀬違いの話とは別に、洪海川には舟運も行われていた。長岡から上ってくるのを小国舟道と呼び、岩瀬が終点だった。三桶までの回数とは比較にならないが、旧赤岩小学校の裏手に舟着場があつた。

昔は米も送ったというが、上り舟で運ばれてくる塩は生活必需品であるし、中仙田・室島などから日用雑貨品などの受取り人足が出入りして賑わった。昭和初年まで、杉材筏が下っていた。

明治初年から岩瀬八八軒といわれたが、明治四十三年には八〇軒で、終戦直後の昭和二十三年ごろには戦災地からの疎開者があつて最高の九三戸になった。過疎の影響で、平成十五年現在は四八戸。



谷あいには岩瀬集落

おらムラの話

（第二十六回）

上野 上村政基

たので雨乞いしたら、大変な豪雨が三日三晩も止まず、川の東岸にある丸池が崩れ落ちて川を塞ぎ止めた。

止められた川水は連日増す一方で、果ては松代の犬伏あたりまで流れがつかえたと昔語りされる。もちろん、住家も耕地も潰れて、ムラは滅亡するかと思われた。

しかし、幸いに末端で水口が開いて流れはじめ、何日かかかって大量の水はようやく引いたが、流れこんだ泥や砂はそのままだ残り、見るも憐れな姿になっ

越後妻有大地の芸術祭2003 作品紹介②

この夏に開催される第二回大地の芸術祭で、第一回の既存十三作品に加えて新たに九作品が展開されます。今回はそのうちの四作品を紹介します。

①新田和成（作品設置場所：中子旧球場周辺）

作品名「ホワイトプロジェクト」は、越後妻有で地域住民の手法と結集力を借りて、縫い合わせた二〇センチメートル角の白い布を約八、〇〇〇枚集めま

す。そして、それらをつなげて大自然の中に展示し、妻有を通して平和を考えようという作品です。

現在、この白い布を募集しています。詳しいことはお問い合わせ先までご照会ください。



①新田和成氏の2001年作品（広島市）



② to the woods の作品



③春日部幹氏の作品イメージ



④大久保英治氏の作品イメージ

② to the woods（作品場所：なかまの家周辺）
作品名「ベリースプーン」は、

中子にブルーベリーなど二〇種七〇〇本を植栽した公園をつくり、新たな憩いの場を提供します。また、ベリーに関する情報発信を行い、ベリーの生育を通して世代や地域を超えた人々の交流を生んでいくという、成長型の作品です。

③春日部幹（作品場所：仙田保育園前）
作品名「20 minutes walk」は、

江戸時代に仙田地域を中心に行われた、浜海川の流路を変えて農地を造成する「瀬替え」の姿を一〇分の一スケールで再現します。地域の歴史を物語る場所

として、また、子供たちの公園として機能する作品です。

④大久保英治（作品場所：仙田道の駅周辺）
仙田地域の自然を、より詩的にあるいは美的、哲学的に表出します。作品名「影シリーズ」

は、作品を写真に収め、体験交流館にパネル展示します。作品名「天と地の間の場」は、竹や和紙を用いた仮設の構造物を住民協働で制作します。

白い服・ノート・教科書を
集めています！

今回の芸術祭に出展される作品のひとつにクリスチャン・ポルトンスキー、ジャン・カルマ

ン合作の「VACCANCE」という作品があります。この作品は松之山町の廃校で次の素材を使い、子供たちの思い出をよみがえらせようという作品で、これらの素材がありましたら提供いただければと思います。

・ 不用になった白い子供服（マークやワンポイントのない真っ白なもの）
・ 不用になった小学生のノート、教科書（使い終わったもの）

● 素材提供・お問い合わせ先
役場まちづくり推進課 TEL 68-3111

催し

十日町市民吹奏楽団

サマーコンサート'03

■期日 六月二十九日(日)

■時間 開場午後一時三十分
開演午後二時

■会場 十日町市民会館ホール

■入場料 七〇〇円(当日八〇〇円) 小学生以下無料

■指揮 亀貝隆

■プログラム

【テーマ】テレビ五〇年

【曲目】スポーツ行進曲、サン

ダーバード、古畑任三郎のテ

マ、時代劇エクспレス、鉄腕

アトム他

■主催 十日町市民吹奏楽団

■プレイガイド イト楽器・

楽器のおきの・市公民館

■問い合わせ 佐藤まで

☎0257-57-9138

「緑のサヘル」活動報告会

■期日 六月十六日(月)

■時間 午後一時五〇分

■会場 川西中学校体育館

■講師 高橋一馬氏

※どなたでも入場できます。

(社)呆け老人をかかえる 家族の会川西地区集いの お知らせ

介護のストレスを少しでも和らげるように、呆けについてみんなで勉強しましょう。どなたでもご参加下さい。

■期日 七月十六日(水)

■時間 午後一時〜三時

■会場 川西町総合センター

■問い合わせ 平野まで

☎68-2908

教室

ーHクッキングビーター体験料理教室

■期日 六月二十五日(水)

■時間 午前十時〜午後一時

■内容 水無月のミニ会席料理

・豚肉のやわらか梅酒煮

・翡翠なすの胡麻だれがけ

・かつおすり流し汁

・ご飯で海老せんべい

(梅雨時の電子レンジ活用方法も合わせて紹介します。)

■会場 東北電力(株)十日町営業所

■クッキングスタジオ「えぷろん」

■募集定員 十八人(申込多数の場合抽選となります。)

■参加費 五〇〇円

■持ち物 エプロン

募集

■申込締切 六月十九日(木)
■問い合わせ 東北電力(株)十日町営業所
お客さまセンター
☎0257-52-3107

大地の芸術祭のスタッフを募集します!

①ボランティアスタッフ募集

芸術祭の開催に向け、さまざまなサポートをしていただくボランティアスタッフを募集しています。

作品づくりにかかわってみたい、来訪者とふれあいたいなど、あなたのご協力をお待ちしております。

■作品制作ボランティア

作品づくり、ワークショップへの参加など(申し込みいただいた方には随時情報をお届けします。)

■来訪者対応ボランティア

来訪者への作品案内ガイド、お茶だしサービスなど(開催期間七月二十日〜九月七日の間で都合のつく日)

■申し込み・問い合わせ まちづくり推進課 ☎68-3111

②事務補助員募集

川西トリエンナーレセンター(芸術祭案内所)で電話対応、経理、イベント運営などの業務

その他

児童手当を 受給されている方へ

児童手当を受けている方は、

を補助する事務員(二人)を募集しています。

■雇用先 中子ふるさと広場管理組合(ナカゴグリーンパーク)

■雇用期間 六月二十三日(月)〜九月十二日(金) 頃

■申込締切 六月十八日(水)

■申し込み・問い合わせ

ハローワーク十日町

☎57-2407



長徳寺板碑

「川西町の板碑」 いよいよ発刊!

南北朝の歴史を秘める川西町で平成七年に開催された「越後板碑サミット」の全記録が六月に刊行されます。

■参加された先生方(肩書きは当時)
竹田 和夫氏 新潟県教育庁文
化行政課

毎年六月に「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、毎年六月一日における状況を記載し、引き続き児童手当を受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと、六月以降の手当が受けられなくなりますので、必ず提出してください。

■問い合わせ 住民福祉課福祉係

☎68-3111(内線201)

千々和 到氏 国学院大学教授
水沢 幸一氏 中条町学芸員
赤沢 計真氏 新潟大学教授
小野田政雄氏 板碑研究家
山田 邦明氏 東京大学助教授
佐野 良吉氏 十日町市史編さん委員
上村 政基氏 川西町文化財調査審議会委員

■頒価 一、五〇〇円(送料別)

■申し込み・問い合わせ

川西町教育委員会

〒948-0141

☎0257-68-2167

※後日、申込書を全戸配布する予定です。

本気のあなたが欲しい! (町職員募集)

行政職(上級) 若干名採用の予定

■申込受付 6月27日(金)まで
(郵送消印は6月27日まで)

町では、平成十六年四月一日採用の一般行政職員(上級職)若干名を次により募集します。

【受験資格参加対象者】

昭和四十九年四月二日～五十七年四月一日生まれの者

【試験の日時と場所】

1 一次試験(県人事事務組合が実施する試験)

試験日 七月二十七日(日)

試験場 長岡市南町二

長岡市立南中学校

【試験の方法】

〈教養試験〉大学卒業程度の内容で、地方公務員として必要な一般知識と知能について、択一式の筆記試験をします。

〈専門試験〉大学卒業程度の内容で、専門的知識と能力について、択一式の筆記試験をします。

〈一般性格診断検査〉職務及び職場への適応性について択一式による検査をします。

〈合格発表〉八月下旬

2 二次試験

試験日 九月中旬(一次試験合格者に別途通知)

試験場 川西町地域活性化センター

方法 面接試験

【採用日】

平成十六年四月一日

【受験手続き】

申込書の請求先 役場総務課行政係

【申込書の提出】

受験申込書に所要事項を記入、押印。

写真(縦四cm×横三cm無帽・正面上半身)一枚をはり、ほかに二枚を添えて役場行政係へ。

【申込書の受付期間】

六月二十七日まで(郵送の場合、消印は六月二十七日まで有効)

【問い合わせ先】

役場総務課行政係

☎ 68-3111

おいでよ～



川西町自然子ども村へ

- 活動場所 新潟県中魚沼郡川西町 町内各地
- 活動期間 8月7日(木)～11日(月) 4泊5日
- 主な活動 水くみから食事作り、イカダに乗って川下り、農家で野菜などの収穫の手伝い
- 参加対象者 町外小・中学生(小3～中3)30人程度
町内小・中学生(小3～中3)20人程度
(パンフレット・申込書は各小中学校、教育委員会にあります)
- 参加申し込み締切り 7月18日(金)(定員になりしだい締め切ります)
- 問い合わせ先 ☎ 948-0141 新潟県中魚沼郡川西町大字霜条144
川西町教育委員会内「川西町自然子ども村」係

☎ 0257-68-2167



⑤
川西町
体育協会

体協の事業計画について

川西町体育協会は、教育委員会をはじめ関係機関や各加盟団体と協力・連携を図りながら、体育事業を実施しています。

五月六日に理事会を開催し、今年度の活動方針と事業計画を決定いたしました。

《活動方針》

川西町スポーツの活性化を図るために、関係機関及び各加盟団体との密接な連携のもとに、町民皆スポーツを目指し施策を推進する。



① 県内外の優秀選手、指導者との交流を積極的に行う。

学校スポーツ行事への協力と川西中学校に指導者を派遣する。

② 各加盟団体はスポーツ少年団の育成や、健康志向の町民に対するスポーツの普及指導に努める。

③ 各加盟団体は組織の強化や競技力の向上、施設の充実、スポーツによる町の活性化等に資するため上部大会等の誘致を図る。

《事業計画》

主要な事業として、体育振興や大会で活躍された体育功労者・優秀競技者の方々を表彰します。

九月二十日に第二十七回を数える町民マラソン大会を開催します。

各種町民大会の開催ならびに各種目少年スポーツ教室を開催（町との共催事業）します。

その他の活動として、理事会や各種会議を開催し、スポーツの普及振興について協議します。

また、次に挙げるものの他、スポーツに関する行事等に協力します。

来年度開催される町民体育祭の準備委員会。

小学校・中学校・高等学校体育連盟が行なう体育行事。

平成二十二年の新潟国体冬季大会バイアスロン競技会場地と

して開催に向けた準備。

現在、子供達の運動離れ、体力低下等の問題が取り上げられますが、将来を担う大事な子供達の喜ぶ顔が見られるように、当協会では平成十五年度も関係者各位のご協力をいただきながらより充実した体育事業の開催を心掛けたいと考えております。

●お問合せ先 川西町教育委員会内 川西町体育協会事務局
(電話 68-21167)

送riませんか 「広報かわにし」

ふるさとを離れて
暮らすあの人に

町外で暮らすご家族や友人、親戚の方などに「広報かわにし」を送ってみませんか。きっと、ふるさとがぐっと近づきますよ。

●費用 年間 1,800 円（送料実費相当 12 回分）

※詳しくは、役場総務課文書広報係までお問い合わせください。
(☎ 68-3111 内線 305)

チームアップ 役場 No.25

松本さんの搜索続く



先月十八日（日）から消息を絶っている松本一仁さん（43・中屋敷）の搜索が依然続いています。（六月五日現在）

松本さんは、五月十八日の午後二時過ぎに、金城山（一、三六九メートル・六日町）の大倉集落側登山口

どの関係者で大きな搜索活動を行いました、有力な手がかりは得られませんでした。

現在は、登山者や地域の人たちに情報提供を呼びかけながらボランティアを中心に搜索を続けています。

当日の松本さんの服装

付近の駐車で、車を降りたところを地元の人に目撃されて以来、情報が分らなくなっています。

は、ベージュのズボンにグレーのシャツとのことで

二十日から二十三日まで、家族・親戚はもちろん警察、消防、消防ヘリ、山岳救助隊、六日町・川西町の役場、商工会や同級生な

何か、松本さんの消息に結びつく可能性がある情報がありましたら、役場総務課までご連絡ください。

☎ 68-3111

ザ・川西高校 ③

私が川西高校にお世話になり始めて一か月半がたちました。私は四月からの新採用で、働き出す前は始めての社会ということもあって不安でいっぱいでした。でも実際に働いてみると毎日があつという間に過ぎていきました。この一か月は、川西町の新生活、職場という新しい環境・仕事など初めてのことでありましたがとても充実していました。仕事は覚えること、分からないことも多く大変ですが、良き上司、先輩にも恵まれ頑張っています。

私が川西高校に来て感じたことは、皆さん仲が良く温かい方ばかりだということです。

仕事初日は極度の緊張でしたが、校長先生をはじめ職員の皆様にも温かく迎え入れていただきとても感激しました。生徒たちも明るく活発に見えます。生徒と先生の間にも良き関係が築けているのではないのでしょうか。

私は高校生の時には



事務の仕事とは何をしているのかよくわかりませんでした。今も、全部分かるわけではありませんが、働いてみてその内容の多さ、難しさに驚きました。事務といえば裏方的なイメージでしたが、今は学校運営の中とても重要な役割を担っていると感じています。これからも自分の仕事に責任を持ち日々成長していきたいと思っています。

事務室 南雲洋美

新型肺炎(重症急性呼吸器症候群)ⅡSARS)について

新型肺炎(重症急性呼吸器症候群ⅡSARS)は、平成十五年二月以降、中国、香港等において感染が拡大している重篤な呼吸器疾患です。原因は新種のコロナウイルスであることが判明した以外、病原体の感染経路、治療方法等が解明されておりません。

新型肺炎を疑われる例として、次の全ての症状を示している方については、直ちに十日町健康福祉事務所、けんこう支援課または医療機関に電話で事前に連絡して、指示に従って受診ください。

- ①三八度以上の急な発熱がある
- ②咳、呼吸困難感などの呼吸器症状がある
- ③発症前一〇日以内に、新型肺炎の発生が報告されている地域に旅行した方
- ④発症前一〇日以内に、新型肺炎に感染した方を看護・介護するか、同居しているか、患者の痰・つば等の気道分泌物、尿・便等の体液に触れた方

医療機関に受診の際は、次のことを守ってください。

★あらかじめ医療機関に電話で連絡したうえで受診ください。(万が一のこともあるため、できるだけ接触者を増やさないため)

★マスクをして受診ください。(咳により細かい唾液を拡散させないため)

★受付で、「新型肺炎の発生が報告されている地域から帰国し、新型肺炎を疑われる症状がある」または、その者と接触があったことを伝える。
★その他、医療機関の指示がある場合は、それに従ってください。

新型肺炎に感染し、発病するまでの期間は、二日から一〇日と言われています。その間に健康であれば、感染を心配する必要はありません。厚生労働省は、念のためこの間は外出や人に会う事を少なくし、外出時にマスクをすることを勧めています。

予防方法

☆バランスのよい食事と十分な睡眠で免疫力を高める
☆外出から帰ってきたら、手洗い・うがいを行う



☆人ごみに出かける時は、マスクを着用する



☆最新の発行情報を把握し、できる限り流行地域には行かない

休日救急医

6月15日 本町クリニック
(十日町市本町3丁目)
☎ 50-1160

22日 小林内科医院
(十日町市中条中町)
☎ 52-7155

29日 富田医院
(川西町発電所通西)
☎ 61-0200

7月6日 せき整形外科
(十日町市四日町第2)
☎ 50-1155

〃 津南病院
(津南町大割野)
☎ 65-3161

13日 川西町国保診療所
(川西町高原田)
☎ 68-2034

〃 上村病院
(中里村田沢)
☎ 63-2111

■表紙の写真

谷間に弧を描いて集落が展開しています。かつては、ここを渋海川が流れていました。

「耕地がほしい」。その思いがこの景観を創り出しました。先人達の思いがこもったこの風景を守り伝えたいものです。

???クイズです???

表紙の写真の集落名を当ててください。

おわかりの方は、はがきに「解答」「住所」「氏名」「電話番号」を明記のうえ、〒948-0192 川西町役場総務課文書広報係までご応募ください。

正解の方に(多数の場合抽選で)ステキなプレゼントをいたします。

●締め切り…6月20日(金)

<5月号の答え>

かわにし雪まつりの雪像の名残です。(新町新田付近の「ポップ・サップ」像)

正解者は、次のとおりです。皆さんには、記念品をプレゼントします。(敬称略)

井川和子(新町新田)、江口憲一(小白倉)、村越和明(野口)、小幡千恵子(仁田)、高橋能哉(伊友)

高橋一郎(本町) 71
星名平作(本町) 4
小林光興(本町) 74
和田光興(本町) 82
関口リサ(本町) 80
数藤ヒサ(本町) 83
押木二吉(本町) 93
数藤寅治(本町) 102
齋木寅治(本町) 89
根津ハチイ(本町) 86
小林孝行(本町) 53
山田秀雄(本町) 90
中米小根齋数押数関和一小星高

昇天—ごめい福を祈る

戸籍の窓から

高橋能哉(坪山) 三万円
和田光雄(仁田) 五万円
関口真人(神田町) 五万円
数藤寅夫(沖立) 五万円

善意

(敬称略)

東京へ千葉へと粽五六便
粽送るなほなほ書きの文添えて



かわにし俳壇

高崎正風選

北村聡 東善寺
小泉由佳里 十日町市
野上義人 上町
渡邊典子 鶴吉
(5月1日〜31日届け出順)

高砂—ご円満に
桑原光哉 裕一郎 美津子 みのり団地
佐藤元輝 昭治 みのり団地
涌井拓海 政弘 上野
押木啓悟 身勤 元町
南雲真希 悦利 中仙田
佐藤実花 栄友 沖立
桑原光哉 裕一郎 美津子 みのり団地
佐藤元輝 昭治 みのり団地

軒下の菖蒲の絶えも増えもせず
上町 高橋 願似
巢をかけんと様子伺う燕かな
水番の行ったり来たり水の量
真青なる植田となりて静もれる
霜条 星名 星光
母の日の良きこと多しカーネーション
一雨に畑の苗みな立ち上がり
庭の花つぎつぎ咲いて日脚伸ぶ
八王子市 松浦 サク
雨の日の賑わいおりし種物屋
傘寿なほ農にあけくれ青田見る
郷里の酒温めて父を偲び酌む
練馬区 須藤 遊人
野菜苗言葉かけては植えにけり
売買の人の活気や苗市場
引く草のみんな嫌いな草ばかり
小白倉 江口みゆき
雨上る色美しや夏の山
雲の峰崩れ夕立となりけり
暮れむとす街のしずかに夏灯
元町 田畑 吉治
クラス会案内メールや若葉風
衰へて夕べに散りし白牡丹
つつじ咲く鳥居の奥の狐塚
足立区 涌井ハル子
妖精の笑めるが如く水芭蕉

春泥のちよっぴりつきしランドセル
野口 高橋 波京
古稀の旅祝うがとき五月晴れ
古稀の旅五十二人に五月晴れ
霜条 蔵品ハツエ
一夜帰郷菖蒲湯たててもてなせる
苗物を植えし安堵の夜の雨
新町新田 若山 向山
救急車花散る中を走り行く
ねじり花少女の指に摘まれけり
志木市 山田 徳治
竹の子を貰い仏に供えけり
招かれし膳の木の芽のほろにがき
田中町 石澤 澄代
乗客の一人のバスや藤の花
我が代で終る棚田を植えにけり
小白倉 田中 優美
代を搔く田に並々と水を張る
藤の咲く頃を目安の田植かな
大倉 中條 石平
服にしみ付けて子ら食ぶ桑葚
菖蒲湯のあふれんばかり旅の宿
野口 村越 由喜
初燕家族のごとく迎え入れ
中屋敷 金子 鉄平
春の宵友と語りし湯冷かな
高原田 須藤 キミ

5・6年生集合作品
創立30周年記念合同大運動会マスコット



白組 ツエツエくん



赤組 ピカタちゃん



3・4年生集合作品
学級目標「何でもチャレンジ」



「恐竜の親子」
2年生 登坂正之くん



「夜の海」
1年生 登坂未希さん

小さな展覧会

173

仙田小学校

(7月号は川西中学校です)

鴨が飛び立ったあたりに近づく
と、あぜ草の中に巧みに営んだ
巣があり、七個の卵が産み付け
られていた。何でもわざわざこ
んなところに...
何羽が育つのだろうか。祈る
しかない。

㊦



「近くの田んぼのあぜに鳥が
卵を産んでいる」という情報が
寄せられた。
あぜ道を行くと突然羽音がし
て中型の鳥が飛び立った。鴨だ。
飛び去らずに一旦水田に着水し
てばたついている。けがをして
いるわけではない。自分の方に
関心を呼ぼうとしている行動
だ。しばらくして飛び去った。

くわんせいの

